

__年__組__番 氏名_____ (解答は裏面も使用可, A4レポート用紙に書いても可)

問2 (授業の進行具合によっては(4)は削除するかもしれない。授業中の指示に従うこと。)

(1) $\theta = 0, -\frac{\pi}{6}, \frac{\pi}{4}, -\frac{\pi}{3}, \frac{\pi}{2}, -\frac{2\pi}{3}$ のとき、 $e^{i\theta}$ の値を求めよ。

(2) $z = -1 - \sqrt{3}i$ の極形式と、 $\text{Arg } z$ を求めよ。

(3) $\theta \in \mathbb{R}, z = -2e^{i\theta}$ の時、 $z, \bar{z}, \frac{1}{z}$ の極形式を求めよ。

(4) 1 と -1 の6乗根を9/28の講義の定理に基づく方法で求めよ。(極形式の形で求めれば良いが、もし可能ならば $\sqrt{\quad}$ を使って表すこと。)